

どうする？体育でタブレット!?

## 実践から考える GIGA スクール構想

コロナ禍の中、一気に導入が進められた1人1台のタブレット。「市の予算がかかっているのだから、授業で毎日使わなければならない。」「研究授業はタブレットを絡めないとダメ。」等、大人の事情からのさまざまな制約で頭を悩ませている現場も多いことではしょう。一番大切な「子どもたちの成長にとって本当に有効か」は置き去りにされて…。

今回は東京支部が誇る4人のタブレットに堪能な若手小学校教師にレポーターをお願いし、タブレットを使った体育の学習について、「学習にとって、子どもたちの成長にとって本当に有効か」といった視点でみんなで意見交流をしたいと思えます。

4人のレポーターには、ロイロノートを活用した推奨モデル指導案を批判的に検討していただき、それぞれの方の現場での実践を踏まえながら、ご自身のGIGAスクール構想への向き合い方をお話しいたします。ぜひご参加下さい！

齊藤 慎一



みなさんと一緒に学べることを楽しみにしています。

國貞 圭佑



僕ら現場の教員にできることは、子どもの事実から考えることです。実践で積み重ねましょう。

村角 あゆみ



山梨で日本語指導をしています。  
いちばん使うアプリは  
グーグル翻訳です。

久保 州



ICTの活用について様々な面から切り込みます！

### 【学習会の流れ】

司会 西田 佳(研究部)

1. 研究部より発題 横森茂樹(研究部)

2. 体育×タブレットの批判的検討

(1) モデル指導案検討&取り組み紹介

久保州 村角あゆみ 國貞圭佑

(2) 実践提案

齊藤慎一

3. 意見交流

○日時

11月28日(日) 14:00~

○オンライン学習会(zoom)

○参加申し込み(無料)

参加希望の方は下記メールアドレスまでお知らせ下さい。IDとパスワードをお送りします。

[nishidakei030@yahoo.co.jp](mailto:nishidakei030@yahoo.co.jp)

(研究部長 西田 まで)

※東京支部会員の方は、特に事前の申し込みは必要ありません。学習会前にメールにてIDとパスワードをお送りしますので、ご自由にご参加下さい。